



幅広い作物に使えて、
幅広い害虫に効く。

アブマイヤ[®]
顆粒水和剤



使いたい時に使えるコンパクトな密閉ボトル。
農地規模・散布時期、作物にあわせた使用が可能です。
アブラムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類などに長い防除効果があります。

使いたい分量が、ラクラク計れる計量カップ付。5,000~10,000倍の高希釈タイプ。
小容量から大容量までカップ1つで自由自在

例えば
20g → 200ℓ
10,000倍希釈



組み合わせての計量OK!



1g



2g



5g



10g



20g



50g



®はバイエルグループの登録商標

適用害虫および使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	10アール当り 使用液量(ℓ)	使用 時期*	本剤の 使用回数*	使用方法	イミダクロプリドを含む 農薬の総使用回数*
稲 (箱育苗)	ウンカ類 ツマグロヨコバイ	500	育苗箱(30×60×3cm、 使用土壌約 5ℓ)1箱当り 0.5ℓ	移植 2日前~ 移植当日	1回	灌 注	3回(移植時ま での処理は1回、 本田での散布は 2回)
	イネミズナウムシ イネドロイムシ	500~ 1,000	種もみ 4~8kg当り 30~40g (40g/10aまで)	は種前		種子塗沫 (未催芽粉)	3回(種もみへ の処理は1回、 本田での散布は 2回)
乾田直播 水稻	ウンカ類	—	種もみ 3kg当り 30~40g (40g/10aまで)	—	1回	—	—
湛水直播 水稻						—	—
かんきつ	アブラムシ類 ミカンハモグリガ クシキイ類 コマダラカミキリ成虫 コアオハナムグリ コナカイガラムシ類 アカマルカイガラムシ コナジラミ類	10,000	200~700	14日	3回	—	3回
	ミカンキジラミ	5,000					
	カメムシ類 アザミウマ類	5,000~ 10,000					
	ミカンキジラミ	5,000					
げっしつ	ミカンキジラミ	5,000	—	発生初期	4回	—	4回
りんご	カメムシ類 リンゴワタムシ	10,000~ 15,000	10,000	3日	—	—	—
	キンモンボンガ キンモンハモグリガ	10,000					
うめ すもも	アブラムシ類	—	—	21日	—	—	—
なし	コナカイガラムシ類	5,000	5,000~ 10,000	3日	2回	—	2回
	アブラムシ類 カメムシ類	—					
もも	アブラムシ類	—	10,000	3日	2回	—	2回
	モモハモグリガ カメムシ類	—					
ネクタリン	アブラムシ類	5,000~ 10,000	10,000	14日	—	—	—
	モモハモグリガ カメムシ類	—					
ぶどう	コナカイガラムシ類	5,000	5,000~ 10,000	21日	—	—	—
	アザミウマ類	—					
かき	コナカイガラムシ類	5,000	10,000	7日	3回	—	3回
	アザミウマ類	—					
マンゴー パッションフルーツ アデモヤ	アザミウマ類	10,000	10,000	14日	—	—	2回
	アザミウマ類	—		7日			
なす	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類	—	5,000~ 10,000	前日	2回	—	3回(育苗期の 株元散布および 定植時の土壌混 和は合計1回、 散布および常温 煙霧は合計2回)
	アブラムシ類 アザミウマ類	—					
ピーマン とうからし類	アブラムシ類 アザミウマ類	—	5,000~ 10,000	前日	—	—	3回(育苗期の 株元散布および 定植時の土壌混 和は合計1回、 散布および常温 煙霧は合計2回)
トマト ミニトマト	アブラムシ類 コナジラミ類	—					
きゅうり	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類	—	100~300	前日	—	—	4回(育苗期の 株元散布および 定植時の土壌混 和は合計1回、 散布および常温 煙霧は合計3回)
	アブラムシ類 アザミウマ類	—					
すいか	アブラムシ類 アザミウマ類	—	100~300	前日	—	—	4回(定植時の 土壌混和は1回、 散布は3回)
	アブラムシ類 アザミウマ類	—					
メロン	コナジラミ類	10,000	5,000~ 10,000	3日	—	—	4回(育苗期の 株元散布および 定植時の土壌混 和は合計1回、 散布は3回)
	アブラムシ類 アザミウマ類	—					
かぼちゃ	アブラムシ類	—	—	前日	2回	—	3回(定植時の 土壌混和は1回、 散布は2回)
うり類 (漬物用)	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類	—	10,000	7日	3回	—	3回
	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類	—					
ズッキーニ	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類	—	—	前日	2回	—	4回(定植時の土壌混 和は1回、散布は3回)
にがうり	アザミウマ類	—	—	前日	2回	—	2回(定植時の 土壌混和は1回)

(2018年3月現在の登録)

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	10アール当り 使用液量(ℓ)	使用 時期*	本剤の 使用回数*	使用方法	イミダクロプリドを含む 農薬の総使用回数*
はくさい	アブラムシ類	10,000	100~300	7日	2回	散布	3回(定植時までの 処理は1回、散布は2回)
キャベツ				3日			3回(育苗期の 処理は1回、散布は 2回)
レタス				前日			3回(は種時の土壌混 和は1回、散布は2回)
ほうれんそう				7日			3回(は種時の土壌混 和は1回、散布は2回)
なばな				7日、但し 伏せ込み 栽培は伏 せ込み前			2回(は種時の土 壌混和は1回)
みつば				—			2回
たまねぎ	アザミウマ類	5,000~ 10,000	5,000	14日	—	—	3回(定植時ま での処理は1回、 散布は2回)
ねぎ		5,000					
みょうが (花穂)	カイガラムシ類	10,000	100~300	前日	2回	散布、但し花 穂の発生期に はマルチフィ ルム被覆によ り散布液が直 接花穂に飛散 しない状態で 使用する	3回(定植時ま での処理は1回、 散布は2回)
みょうが (莖葉)				—			
すいぜんじな				—			
かぶ				—			
こんにゃく	アブラムシ類	5,000	5,000	7日	3回	—	3回(は種時の土壌混 和は1回、散布は2回)
さといも (葉柄)				—			
さといも				—			
やまのいも				—			
食用ゆり	アブラムシ類	5,000	5,000	前日	3回	—	3回
茶	チャノキ/アザミウマ チャノミドリ/メコバイ チャノボンガ ツマグロアオカスミカメ	5,000~ 10,000 5,000	200~400	7日	1回	散布	1回
かんしよ	アブラムシ類	10,000	100~300	7日	2回	—	3回(植付前 の土壌混和は1回、 散布は2回)
にんじん				3日			
みしまさいこ				30日			
豆類 (種実)				80~300			30日
豆類 (未成熟、ただ し、未成熟を らまめを除く)	—	—	100~300	前日	2回	—	3回(定植時お よびは種時の土 壌混和は合計1回、 散布は2回)
未成熟 をらまめ	—	—	100~300	14日	—	—	3回(定植時お よびは種時の土 壌混和は合計1回)
アスパラガス	アザミウマ類	5,000	—	前日	—	—	2回
さく	アザミウマ類	—	—	発生初期	5回	—	5回
小麦	アブラムシ類	15,000	60~150	—	—	—	3回(種子粉衣は 1回、散布は2回)
とうもろこし	アブラムシ類	10,000~ 15,000	100~300	14日	2回	—	3回(種子粉衣 は1回、は種後 は2回)
			160				3.2
			80				1.6
			2,500				25
ばれいしよ	アブラムシ類	15,000	100~300	—	—	—	3回(植付時 の土壌混和は1回、 植付後は2回)
			5,000~ 15,000				3.2
			160				1.6
			80				1.6
てんさい	アブラムシ類 カメノコハムシ デンサイモグリ/ハナバエ	300	ペーパーポット1冊 当りℓ(3ℓ/m ²)	定植時	1回	灌 注	3回(種子への 処理または灌注は 1回、散布は2回)
	アブラムシ類	300~500	—	21日	2回	散布	—

*印は収穫物への残留回避のため、その日まで使用できる収穫(摘採)前の日数と、本剤およびその有効成分を含む農薬の総使用回数制限を示しています。

●使用前にはラベルをよく読んで下さい。 ●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。

バイエル クロップサイエンス株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-5 〒100-8262 <https://cropsience.bayer.jp/>

お客様相談室 ☎0120-575-078 9:00~12:00、13:00~17:00
土・日・祝日を除く

(F-1069 18.03.IS)